

答 観光地にWi・Fiがあれば、平常時の観光客向けのサービスに加え、災害発生時にも活用できるメリットがある。関係部門で協議しながら、効果的な整備を行っていきたい。

柴田安彦（無党派）

市民病院の病床稼働率について

問 許可病床ごとの病床稼働率について伺う。

答 一般病床の平成28年10月から29年1月の平均稼働率は65・9%である。地域包括ケア病床は2病棟で運用を開始した28年10月は48・6%だが、29年1月には67・0%となり、順次、稼働率が上がっている。

問 病床稼働率の低い開放型病床の一部を休床したほうが、効率的な運営ができるのではないか。

答 開放型病床は開業医と協力して診療する病床のため、現在のところ休床は考えていない。

問 全病棟を開けて各病棟に病床を分散させるの



ではなく、病床を集中させて1病棟閉鎖すれば、看護体制を1ユニット削減でき、経済的だが、どのように考えているか。

答 院内感染等の発症を避け、安全で良質な入院医療を提供することを目的に全ての病棟を開放している。

稲吉郭哲（自由クラブ）

水道管の老朽化対策は

問 老朽化した水道管の更新について伺う。

答 主要管路は西部送水管を、一般管路は優先順位を定めて更新工事を実施している。管路更新率が低い水準だが、西部送水管に重点的に投資しているためである。今後は管路維持管理業務や漏水修繕用の備蓄資材等を充実し、市民生活への影響を抑えていく。

**地震発生時の
体育センターの対応は**

問 耐震性に劣る体育館における緊急地震速報発令時の対応及び利用者への周知について伺う。



建て替えを検討する体育館

答 緊急地震速報発令時には管理者が手動で館内放送を流す仕組みであるため、現在、自動で館内放送が流れる仕組みの構築に向け調査している。また、防災ラジオの設置台数を増やし館内各所に配備することや、利用者へのチラシの配布等を考えている。

青山義明（自民党市議団）

職域の健康づくり推進を

問 商工会議所と連携した取り組みについて伺う。

答 これまでも商工会議所と情報交換をしてきたが、働く人が健康になるための取り組みを推進するため、更に連携を進めていきたい。

**河川のしゅんせつ工事
について**

問 河川のしゅんせつ工事の実施状況を伺う。

答 県管理の西田川と落合川は平成29年度も引き続き工事予定と聞いている。

市管理の河川では尺地川等の工事を予定している。

**旧蒲郡信用金庫本店の
利用について**

問 公共的な利用の是非について伺う。

答 蒲郡信用金庫の申し出を受け、利用方法を検討したが、維持費用や効果等を考慮すると公共的な利用は困難と判断した。

大向正義（自民党市議団）

**クルーズ船寄港時代の
海のまちづくりを**

問 クルーズ船の寄港に伴い、市民会館など海の近くの公共施設を移転し、その跡地に商業施設などの誘致を検討してはどうか。

答 公共施設マネジメント実施計画のリーディングプロジェクトとして、市民会館は長く利用できるよう適切に維持管理するとともに、他施設の機能との複合化の検討を進め、多様な活動が便利に行える場としたいと考えている。